

キャラクター名	プレイヤー名
閻条 真唯(あんじょう まゆ)	

シンドローム	エンジェルハイロウ パロール	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	旅人
オプション		年齢	不明(外見は12歳)	性別	女
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	33%
出自	ウォッチャー	経験	研究機関	邂逅	任意:言葉にできない

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	0	1			1	行動値	14
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	14
精神	3	1	2			6	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: FH	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ディマークイション		6r+6		6		範囲(選択) C値8 コスト5 2使用後 4,5,6
→60~79		7r+6		6		範囲(選択) C値8 コスト5 2使用後 4,5,6
→80~99		8r+6		6		範囲(選択) C値8 コスト5 2使用後 4,5,6
→100~129		9r+8		8		範囲(選択) C値7 コスト5 2使用後 4,5,6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
アクセサリ		ロイス			
携帯電話		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ マス
コネ: UGN幹部		Dロイス: 古代種P		N	
		閻条晃士朗	P 執着	N 敵愾心	
		仲間	P 連帯感	N 嫌気	
		"色褪せた閻"モドキ	P 執着	N 不快感	
		比瑪坂月華	P 好奇心	N 隔意	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	2	残り財産P:	1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1		常時	至近	自身	自動	RB	
効果:	衝動判定のダイス+LV個。侵食率によるレベルアップの影響を受けない。侵食率基本値+5							
オリジン:レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果:	シーン中、【精神】判定達成値+[LV*2]							
光芒の疾走	1	1	マイナー	至近	自身	自動	LV回/シーン	
効果:	戦闘移動を行う。離脱が行え、他のエンゲージ、封鎖の影響を受けない							
コンセントレイト:パロール	2	2	メジャー	-	-	シンドローム		
効果:	CT-LV(下限7)							
黒の鉄槌	1	1	メジャー	視界	-	RC		
効果:	「攻撃力+[LV*2+2]の射撃攻撃。同エンゲージ対象不可							
破壊の光	2	2	メジャー	視界	範囲(選択)	RC	LV回/シーン	
効果:	「攻撃力:2」の射撃攻撃。同エンゲージ対象不可							
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動成功	100↑	
効果:	相手の判定を失敗させる。1シナリオ1回							
赤方偏移世界	1	2	セットアップ	視界	単体	自動成功		
効果:	ラウンド中、対象の【行動値】+[LV*2]							
デジャヴュ	1	2	メジャー	至近	自身	自動成功		
効果:	GMに質問できる。1シナリオLV回							
見放されし地	1		メジャー	視界	効果参照	自動		
効果:	屈折率を操り任意の空間を闇で閉ざす							
ディメンジョンゲート	1	3	メジャー	至近	効果参照	自動		
効果:	空間を捻じ曲げて既知の場所にゲートを作り出す							
ポケットディメンジョン	1		メジャー	至近	効果参照	自動		
効果:	空間を捻じ曲げて、あり得ないはずの空間を作り出す							
真昼の星	1		メジャー	至近	自身	自動		
効果:	視覚を極限まで拡大し、望遠鏡のような視覚を得る							

アバター:ルーミア PL:Ryo

あんじょう まゆ

人が持つ“闇”への恐怖心を核にしたレネゲイドビーイング。
“闇”への恐怖心とは“目に見えない何か恐ろしいもの”に対するものであり、一定のイメージがあるわけではない。
しかし、レネゲイドウィルスによって自我を持つと、“闇”は自らを恐れる人間を理解したいと願うようになる(覚醒:探求)。
そこで、人間とのコミュニケーションが可能な形を取ったのが彼女である。その際、幼い子供の姿の方が警戒されないと考えて、今の姿になった。
人間の社会にもぐりこみ、理解を深めるために各地を転々とする。
しかし、彼女の存在の基盤である“闇”への恐怖心は、いつしか人工の光によって消えようとし居た。そのため、自らの存在を保つために人に恐怖してもらう必要が生じてきた。
そこで彼女は、自らの能力で人間に恐怖心を呼び起こすようになる。いわゆる心霊現象の一部は彼女が引き起こしたものである。

そんな彼女に対して、UGNが接触してきたことがあった。
交渉の結果、レネゲイドに関する研究に協力することになる。そこでテレーズ・ブルムと知り合う。
更に、研究後もUGNに協力する場合は、UGNに敵対する人間の恐怖心を糧にするは見逃すという取引がなされる。

それ以降は、人間への理解を深めるための旅を続けつつ、時たまUGNに協力しては人の恐怖心を呼び起こしている。

影から影、闇から闇に移動し、攻撃する時には敵の影から黒い光の帯が触手のように巻きついたり刺し貫いたりする。
そして流れた血を影が吸収し、敵の恐怖心を糧とする。
闇を作りだしたり、影を介して遠くを知ることもできる。